

【第6回】 けんぽの保健師コラム～コロナウイルスワクチンについて～

6回目は、遠宮が担当です。

5月よりヤマトグループ健保で働いている保健師の遠宮です。
健保での保健師業務は初めてですので慣れないこともたくさんありますが、
ヤマトグループの方々が少しでも元気に☆働けるようにサポートしていきたいと思います。



日本でも新型コロナウイルスワクチン接種が進んできましたね。
テレビでもワクチン接種について、様々な報道がなされています。

そこで今回は、新型コロナウイルスワクチンのお話をします。

Q. いつから打てるの？

A. 国の方針に基づき、優先順位の高い方から接種することとなっています。
具体的なスケジュールは厚生労働省やお住いの自治体の情報を確認してください。

Q. どこで打てる？会場はどこ？

A. 原則として、住民票所在地の市町村（住所地）の医療機関や接種会場で打ちます。一部地域では大規模接種会場でも接種できます。
インターネットでワクチンを受けることができる医療機関や接種会場を探すには、接種総合案内サイト「コロナワクチンナビ」をご覧ください。

Q. 副反応が心配……。どのくらいの頻度で出るの？

A. 現行で使用されているファイザー製、モデルナ製のワクチンを2回打った場合に出現する副反応は以下の通り報告がなされています。(添付文書より)

50%以上	注射部位の痛み、疲労
10～50%	発熱、頭痛、筋肉痛、悪寒、関節痛

よく心配されるアナフィラキシーショックはファイザー製で600万回接種して100件ほど、モデルナ製では400万回接種しての10件の報告であり、ごくわずかな確率であるとされています。

接種会場ではアナフィラキシー症状が出てもすぐに対応できるように医師、看護師がいます。

Q. 痛くない？

A. コロナウイルスのワクチンは肩の筋肉に打ちます。

筋肉は皮膚と比べて痛みを感じる神経が少ないとも言われています。

インフルエンザ予防接種の方法である皮下注射に比べて、注射した部位の痛みといった局所反応が少なかったという報告もあります。

以上、厚生労働省ホームページからの抜粋でした。

厚生労働省のページではとてもわかりやすくコロナワクチンの説明をしています。

いざワクチンを打つことになった時に慌てないように少しでも気になることがあれば、調べてみてくださいね♪

では次回もお楽しみに。